



国鉄千葉動力車労働組合

千葉動力労働

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話{(鉄電)千葉 2935・2936番
(公) 043(222)7207番}

94.9.29 No.4069

勝浦 館山

の業務移管が断じて許すな。

安全無視列車切り捨て大幅削減

九月一九日、千葉支社は、二・三ダイ改の労働条件を提案した。しかし、その内容は、断じて許せぬ動労千葉潰しの攻撃である。

提案では、勝浦・館山運輸区の業務を大幅に京葉運輸区に移管する内容となっている。

勝浦運輸区は、業務移管と列車削減により▲八六九・二四%、

日、要員にして士職▲六名となつていて、

館山運輸区は、業務移管と列車削減により▲六七六・二四%、

日、要員にして士職▲五名となつていて、

また、千葉運輸区から銚子運輸区への業務移管も含まれている。

この合理化・業務移管の狙いは明らかだ。当局自身が、「聖域化職場」としている京葉運輸区へと業務を移管し、動労千葉の多数職場から業務を奪っていく。そして、削減した要員を遠隔地に強制配転……。「ダイヤ改正」も徹頭徹尾動労千葉潰しとして行おうというのである。

何の整合性もなし業務移管！

大幅なローカル線の切り捨て！

イ改、同一二月ダイ改と強行されたローカル線の切り捨てをまたしても强行しようとしている。列車キロの削減は、▲八二一・

駅関係では三三名の削減！

一方、駅関係では、自動改札の導入により、一〇駅(都賀)に

動労千葉第11回定期大会

反対・運転保安確立！ 反戦・反核を担う労働運動を！

検修関係でも要員削減

さらに検修関係においても、一二月ダイ改との攻防は、夜間の派出体制を切り捨て、習志野電車区津田沼検査派出▲二名、館山運輸区で▲二名、銚子運輸区で▲一名の削減を画策し、

また、幕張電車区では交番検査体制の見直し▲三名、ATS検査体制の見直し▲二名、習志野電車区では技術管理体制の見直しで▲一名という削減を行おうとしている。

攻防は正念場！

当面、第二回定期大会において、今日の合理化攻撃を徹底的に討議し、一二月ダイ改阻止に向けた全力で闘おう——二月

ダイ改阻止闘争を反撃の突破口に——

▲三名、四街道▲三名、佐倉▲二名、本千葉▲二名、蘇我▲四名、五井▲三名、姉ヶ崎▲一名、長浦▲二名、木更津▲七名、君津▲三名)で三〇名の削減、馬来いずれも安全と旅客サービスを切り捨て、合理化できるところは、徹底的に削減していく内容となっている。

しかも、この業務移管は、何担当させ、勝浦・館山運輸区の運転士には担当させないというものである。これでは、輸送混乱時・異常時には、勝浦・館山運輸区の運転士は、二五五系を担当できない。

千葉支社は、「輸送混亂時・異常時がどうあろうとかまわない。動労千葉から仕事を奪え」という全く不当な攻撃に打って出てきているのである。

そしてそればかりではなく、管内業務移管の他に、総武緩行線の行路をはじめ、またも東京への業務移管を行おうとしている。

またしても大幅な列車切り捨て、地域切り捨てを行おうとしているのである。

一二月ダイ改の

ささらに検修関係においても、一二月ダイ改との攻防は、正念場となつた。貨物における中長期計画緊急三ヵ年計画の初年度、千葉支社における動労千葉

運輸区で画策した管内業務移管、ローカル線の切り捨ては到底承服できる内容ではない。

また、五五才到達者=原則出向の増大をもにらんだ安全無視の徹底した合理化を断じて許すな！

一方、駅関係では、自動改札の導入により、一〇駅(都賀)にところ野栄町・国民宿舎「のさか望洋荘」交通 総武本線八日市場駅で下車、千葉交通バス柏田浜(かやたはま)経由横芝行で、野出浜下車すぐ復、ホームライナー津田沼の佐倉延長分の増分も含めてであるので削減分はもっと多くなる)

開催します。